

海洋観測結果速報 (周防灘定線調査)

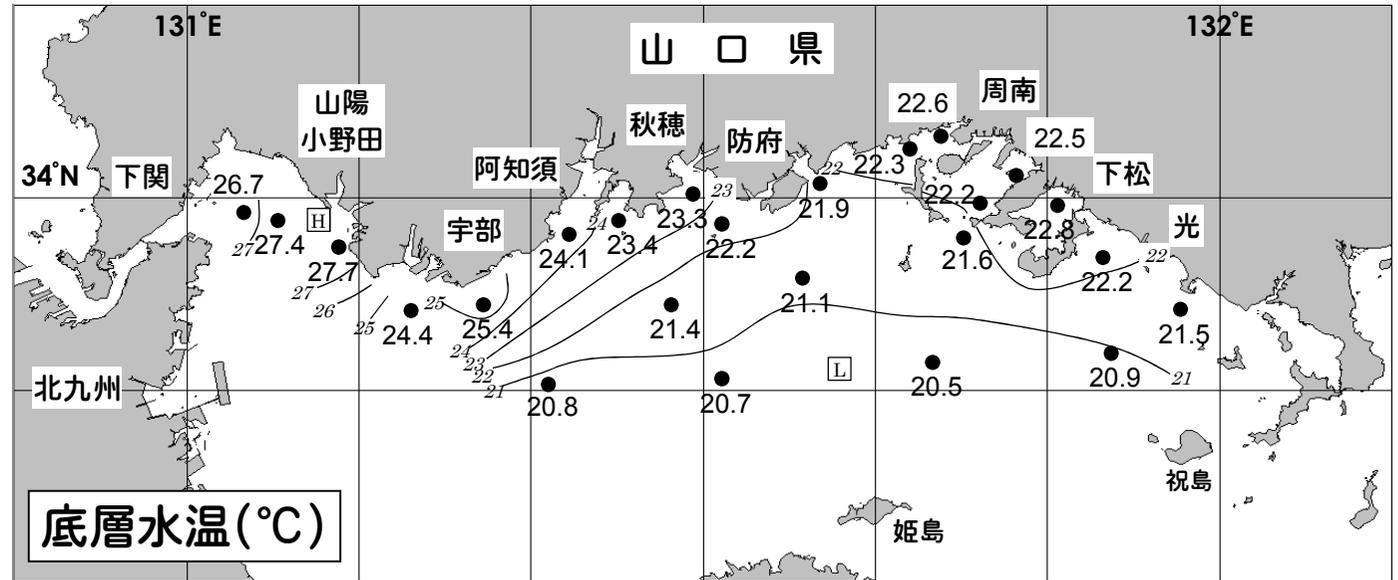
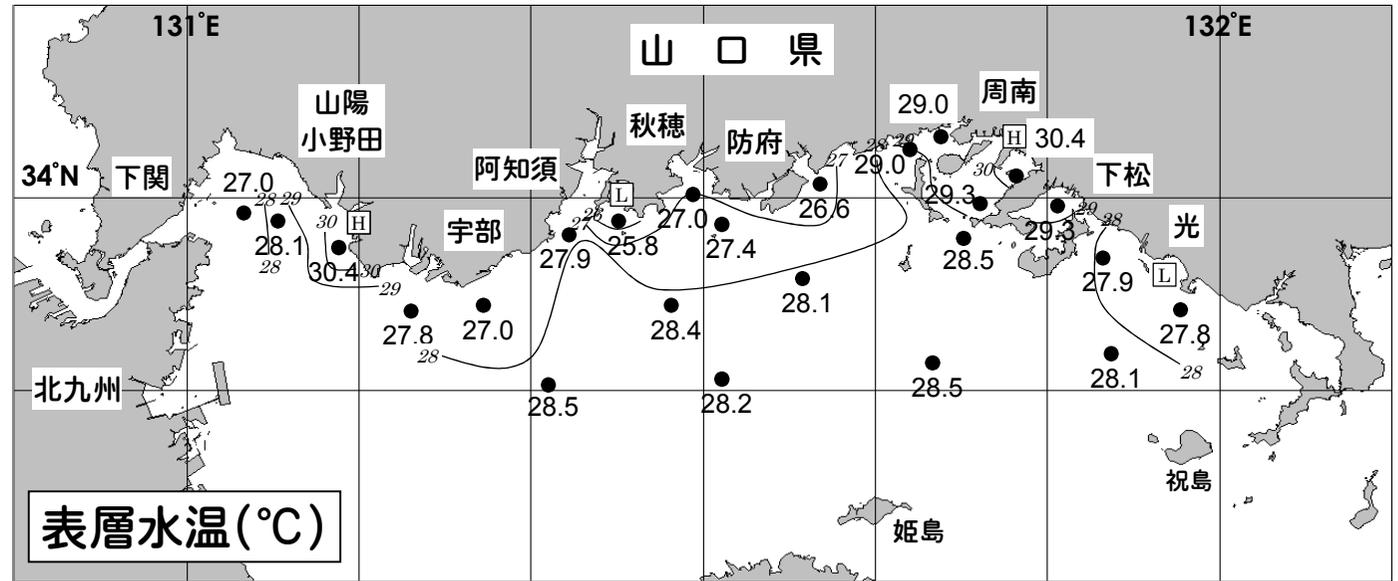
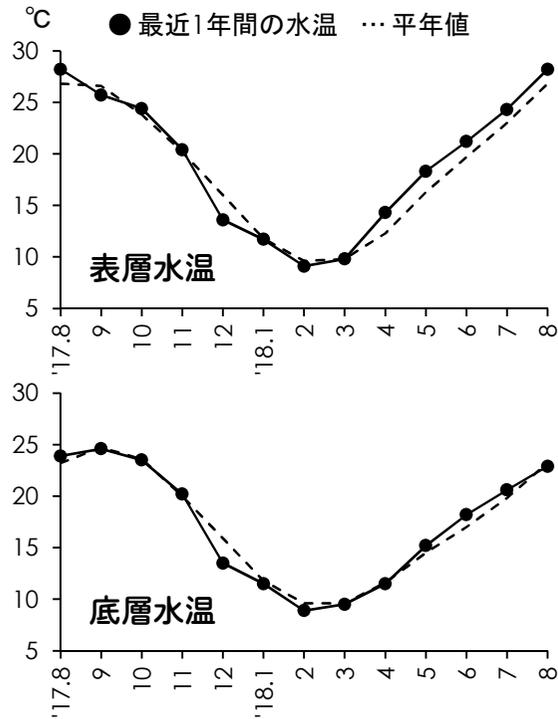
平成30年8月6・7日調査

山口県水産研究センター 内海研究部
TEL:083-984-2116 FAX:083-984-2209

1. 水温

※全調査点の平均値

| | 表層 | 底層 |
|-----|---------|---------|
| 観測値 | 28.2 °C | 22.9 °C |
| 平年差 | +1.4 °C | -0.3 °C |
| 前年差 | 0.0 °C | -1.0 °C |



◎ 概況 平年に比べて、表層では「やや高め」、底層では「低め基調の平年並み」でした。

◎ 詳細 調査点ごとにみると、表層では25.8~30.4°C (平年差-0.7~+3.3°C) の範囲、底層では20.5~27.7°C (平年差-1.6~+1.2°C) の範囲にあり、平年に比べて、表層では「低め基調の平年並み」~「かなり高め」、底層では「やや低め」~「やや高め」でした。

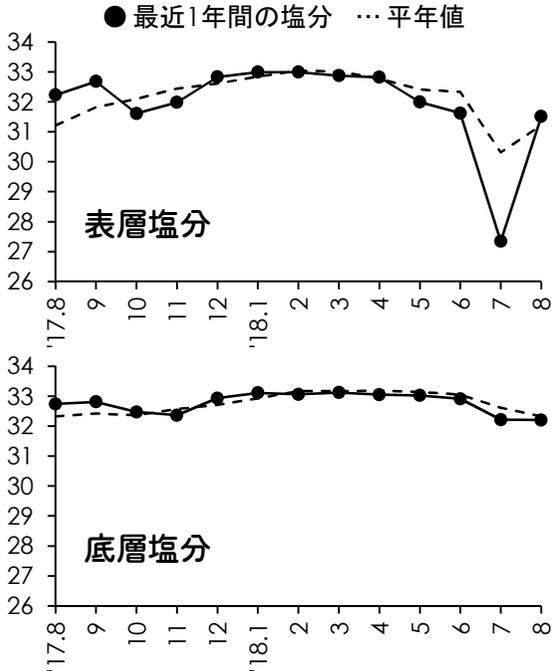
2. 塩分

◎ 概況 平年に比べて、表層では「高め基調の平年並み」、底層では「低め基調の平年並み」でした。

※全調査点の平均値

| | 表層 | 底層 |
|-----|-------|-------|
| 観測値 | 31.51 | 32.20 |
| 平年差 | +0.29 | -0.12 |
| 前年差 | -0.72 | -0.54 |

◎ 詳細 調査点ごとにみると、表層では30.73~32.86の範囲、底層では31.57~32.83の範囲にあり、平年に比べて、表層では「低め基調の平年並み」~「やや高め」、底層では「かなり低め」~「やや高め」でした。



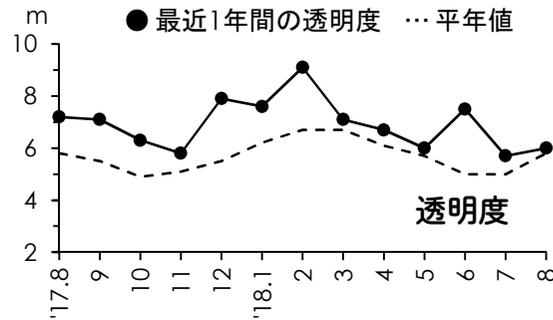
3. 透明度

◎ 概況 平年に比べて「高め基調の平年並み」でした。

※全調査点の平均値

| | — |
|-----|--------|
| 観測値 | 6.0 m |
| 平年差 | +0.2 m |
| 前年差 | -1.2 m |

◎ 詳細 調査点ごとにみると2.0~14.0mの範囲にあり、平年に比べて「やや低め」~「かなり高め」でした。



4. 赤潮・クラゲ等の情報

◎ 赤潮

宇部市沖、笠戸湾、徳山湾などでは、水深5~10m付近にクロロフィルa濃度(植物プランクトン量の目安)の高い層(厚さは数十cm)がみられました。これらの層で採水して検鏡した結果、有害プランクトンの一種「カレニア ミキモトイ」が多い所では海水1ccあたり数十細胞確認されました。今後の気象条件等によっては、本種がさらに増殖し、赤潮になる可能性がありますので、十分ご注意ください。

◎ クラゲ

所々でミズクラゲが確認されました。

◎ その他の情報

光市室積沖~下松市笠戸島東沖まで「ヌタ」状の物質が分布していました。特に光市室積沖で濃密になっています。



調査船「せと」

5. お知らせ

- ◎ 周防灘定線調査は、毎月上旬に実施しています。
- ◎ 平年値における「平年」は、1981年(S56年)から2010年(H22年)までの30年間です。
- ◎ 「底層」は海底から1m上の層です。
- ◎ 次回の観測は9月上旬の予定です。天候などによって変更になる場合があります。
- ◎ 観測結果は、山口県のWEBサイト「海鳴りネットワーク」にも掲載しています。